

ニュース

みんなでつくろう！

しまやけべいせき  
下宅部遺跡はっけんのもり

第85号【'08-7月号】

発行：下宅部遺跡  
はっけんのもりを育てる会  
東村山市諏訪町1-6-3  
TEL：042-396-3800  
発行日：平成20年7月11日

8月16日（土）第76回育てる会

# 水生生物調査

## 下宅部遺跡はっけんのもり復元河道にて

「はっけんのもり」ができて今年で4年目となります。毎年8月に行ってきた「復元河道」での水生生物の調査を今年もやります。狭い、小さな「水域」ですが、継続して行なうことで見えてくるものもあります。

今年の調査で注目したいのは、トンボの幼生であるヤゴです。はっけんのもりに限らず、トンボが飛んでいる姿を、あまり見かけなくなりました。10年程前、下宅部遺跡の調査を行っていた頃などは、写真撮影の邪魔になるくらいトンボが飛び、ブルーシートにできた水たまりにも産卵に来ていました。

一昨年の調査で、数が非常に少なくなっていたことから環境の悪化が心配されていました。去年の調査ではとうとう1匹も確認することができませんでした。ニュースを読んだ市民の方からも「是非とも原因究明を」というお言葉をいただきました。今年はどうな調査結果となるか、9月号でご報告

## 下宅部遺跡発掘中（第4次調査）

6月25日（水）から、多摩湖町一丁目目で発掘調査が始まっています。ここは、以前に下宅部遺跡発掘調査団事務

します。

また、今までの調査で一番数多く確認されている小さなエビがいます。河道に発生する藻をきれいに食べてくれる働き者なのですが、これが「ヌマエビ」なのか「スジエビ」なのか、今年のはっきりさせたいと思っています。

日時は8月16日（土）、午前9時から開始します。はっけんのもり現地に集合してください。

午前中で終わりますが、熱中症にならないように各自で帽子・タオル等を用意してください。道具は主催者側で用意します。

所があった場所です。今回、都営住宅の集会所が建設されることになり、遺跡の発掘調査が行われることになりました。

現在、縄文時代の河道が確認され、土器や石器といった遺物の他、多くの流木や木の実が見つかっています。以前の調査では、漆塗りの弓などが見つかり、重要は成果が上がっています。調査は8月の初め頃まで行う予定です。まだ始まったばかりですので、今後の様々な発見が期待されます。通りすがりの際はお立ち寄り下さい。



縄文時代河道からの遺物出土状況

# アンギン部会での活動

アンギン部会では、「縄文布づくり」を毎月、月の最初と最後の火曜日に行っています。はっけんのもりのお誕生日会でも、「縄文布コースター」や「縄文壁掛け」として、育てる会のグッズとして販売もしています。

さてこの縄文布ですが、アンギンという名が現在では通名となっており、でもこの名前は、決して縄文人達がそう呼んでいたわけではありませぬ。この名は、十日町地方（新潟県）に伝わる越後アンギンからもらったもので、その越後アンギンの布の編み方と、各地の遺跡から出土した縄文時代の布や縄文土器の底に残った布の痕跡が似通っていたことから、「アンギン」と呼ばれるようになりました。現在、育てる会のアンギン部会で使用している道具も、越後アンギンの道具に似せて会員さんたちが製作してくれてものです。

このことは、前にもニュースで紹介していると思いますが、先日ふるさと歴史館に、福島県埋蔵文化財センター白河館からのニュース「まほろん通信」が届き、おもしろい記事が載っ

ていたので、紙面の一部を頂いて紹介します。その記事は、「まほろん研究広場」のコーナーで紹介されている「アンギンを考える」の「アンギンとはどのような道具や方法で製作されたのか」です。越後アンギン方式の道具の他に、中国やアイヌ等の民俗例にもある吊掛式や、長野県上伊那地方のムシロ編み等に見られる横編法を紹介してい



Ｋさん作成のかご

ます。

縄文時代の遺跡からは、アンギンを編む決定的な道具はまだ発見されていません。漁撈のおもりに使われていたのではないかとわれている土錘・石錘や、ただの小石がアンギンの道具の一部ではないかといわれたりもしています。前述した方法以外でアンギン縄文の布は作られていたたのかもしれないのです。

今回の「まほろん通信」を読んで、アンギン部会でも今後このようなさまざまな道具で縄文布づくりを行いたいと思ひ、この記事を紹介しました。

6月からアンギン部会では、かごづくりを新たにスタートしました。これからできる「仮称」北山たいけん館」でも体験事業として行うために模索中です。ご興味のある方は、ふるさと歴史館までお問い合わせ下さい。(M)

## 育てる会 会員募集

みなさんも育てる会の仲間たちと一緒に、下宅部遺跡はっけんのもりを成長させませんか？

正会員：会費年間1200円

通信会員：会費80円切手12枚

お申し込み：ふるさと歴史館

☎042(396)3800まで

## 育てる会

### 今後の予定

- 7月12日(土) 午前6時から  
除草・清掃作業(はっけんのもり)
- 7月19日(土) 午後1時30分から  
第75回育てる会「平成21年度活動計画検討会議」(ふるさと歴史館)
- 7月26日(土) 午前6時から  
除草・清掃作業(はっけんのもり)
- 7月27日(日) 午後1時30分から  
縄文土器部会(ふるさと歴史館)
- 7月29日(火) 午後1時30分から  
縄文アンギン部会(ふるさと歴史館)
- 8月3日(日) 午後1時30分から  
縄文土器部会(ふるさと歴史館)
- 8月5日(火) 午後1時30分から  
縄文アンギン部会(ふるさと歴史館)
- 8月6日(水) 午後7時30分から  
定例検討会議(ふるさと歴史館)
- 8月9日(土) 午前6時から  
除草・清掃作業(はっけんのもり)
- 8月12日(火) 午後1時30分から  
ニュース印刷発行(ふるさと歴史館)
- 8月16日(土) 午前10時から  
第76回育てる会「水生生物調査」  
(はっけんのもり)
- 8月23日(土) 午前6時から  
除草・清掃作業(はっけんのもり)